

学習活動の重点化等に資する年間指導計画参考資料

教育芸術社

音楽 [小学校 第4学年]

以下の資料は、当社の教師用指導書ならびにホームページに提示している第4学年の年間指導計画作成資料に基づき、今後の学習活動の重点化等に関連して、

1. 学校の授業以外の場において行うことが考えられる教材・学習活動とその時数
 2. 感染症対策の観点から指導順序の変更が考えられる教材・学習活動とその時数
- について一覧にまとめたものです。

なお、当該学年で取り扱う内容や歌唱共通教材については、指導順序を入れ替えてもなお実施が困難となった場合、次年度以降において取り上げたり、類似した題材と組み合わせて取り上げたりするなどの配慮が必要となります。そのような場合には担当の先生間で確実に引き継ぎをしていただくようお願いいたします。

年間指導計画例はこちらをご参照ください。 https://textbook.kyogei.co.jp/2020shou/document/r2e-nenkei4new_v3.pdf

注) 表中、歌唱、器楽、音楽づくりの教材において「音源」とあるのは、教育芸術社のホームページにある「自宅学習支援コンテンツ」中の「小学生の音楽4」に含まれる音源のことを指します。なお、後半の題材については現段階ではまだアップされていないものもあります。また音声や動画をインターネット経由で視聴できる環境にない家庭の児童への配慮を併せてお願いいたします。

小学生の音楽4



教科書 ページ	題材名	配当時数	学校の授業以外の場において 行うことが考えられる 教材・学習活動	左記の 配当時数	学校の 授業が 必要な 時数	指導順序の変更が 考えられる教材・学習活動	左記の 配当時数
p.6～9	音楽で心の輪を広げよう 【歌唱】【器楽】	4	<p>「花束をあなたに」 音源を聴きながら歌ったり、歌詞を読んで内容を考えたりする。フラットについて確認する。</p> <p>「リズムでなかよくなるう」 ⑦、⑧のリズムをリズム唱したり手拍子で打ったりする。また、自宅学習支援コンテンツの動画を見てリズム遊びをする。</p> <p>「さくら さくら」 歌詞を読んで様子を思い浮かべたり、音源（二次元コード「曲について」からも聴取可能）を聴きながら歌ったりする。</p>	1.5	2.5	<p>実際に声を出して行う歌唱活動又は歌唱に関わる全ての学習活動の指導順序を変更する。</p> <p>グループで行う学習活動の指導順序を変更する。</p>	2
p.10～17	歌声のひびきを感じ取ろう 【歌唱】【器楽】【鑑賞】【音楽づくり】	7	<p>「いいこと ありそう」 音源を聴きながら歌ったり、付点 8 分音符と 16 分音符からなるタッカのリズムを確かめたりする。また、自宅学習支援コンテンツを活用し、「長調の音階」についての動画を見る。</p> <p>「パパゲーノとパパゲーナの二重唱」 公衆送信などの音源を利用し、旋律を口ずさみながら音楽を聴く。</p> <p>「歌のにじ」「せんりつづくり」 音源を聴きながら歌ったり、それに合わせてリコーダーを練習したりする。教科書 p.15 を参考に、音をつなげて旋律をつくる。</p> <p>「まきばの朝」 言葉のまとまりを意識しながら歌詞を音読したり、音源（二次元コード「曲について」からも聴取可能）を聴きながら歌ったりする。</p>	2.5	4.5	<p>実際に声を出して行う歌唱活動又は歌唱に関わる全ての学習活動の指導順序を変更する。</p> <p>リコーダーを用いる活動の指導順序を変更する。</p>	3

教科書 ページ	題材名	配当時数	学校の授業以外の場において 行うことが考えられる 教材・学習活動	左記の 配当時数	学校の 授業が 必要な 時数	指導順序の変更が 考えられる教材・学習活動	左記の 配当時数
p.18～25	いろいろなリズムを 感じ取ろう 【歌唱】【器楽】【音楽づくり】	8	<p>「風のメロディー」 音源を聴きながら、歌ったり、8分の6拍子を感じながら体を動かしたりする。</p> <p>「クラッピング ファンタジー 第7番」 音源を聴きながら、手拍子1のパートを、手拍子で打つ。</p> <p>「いろんな木の実」 音源を聴きながら歌ったり、繰り返し記号の進み方を確認したりする。また、二次元コード「楽器の持ち方とえんそうの仕方」を参考に、打楽器の音色やリズム、演奏の仕方を確認する。</p> <p>「言葉でリズムアンサンブル」 活動1の〈例〉を言葉や手拍子で表現して、4文字の言葉から生まれるリズムの違いを感じ取る。</p>	1.5	6.5	<p>実際に声を出して行う歌唱や音楽づくりの活動又は歌唱に関わる全ての学習活動の指導順序を変更する。</p> <p>鍵盤ハーモニカの演奏を伴う合奏の指導順序を変更する。</p> <p>グループで行う学習活動の指導順序を変更する。</p>	5.5
p.26～31	ちいきにつたわる音楽に 親しもう 【鑑賞】	3	<p>「こきりこ」 (ちいきにつたわる音楽を調べよう) 公衆送信などの音源を利用し、「こきりこ」の図形楽譜を参考にしながら聴いたり、まねて歌ったりする。</p> <p>二次元コード「ちいきにつたわる音楽について」や自宅学習支援コンテンツ(「音楽調べ隊」内「郷土の音楽」)を活用して、地域に伝わる音楽に興味・関心をもつ。</p>	1	2	<p>実際に声を出して旋律の動きを確認する活動の指導順序を変更する。</p>	0.5

教科書 ページ	題材名	配当時数	学校の授業以外の場において 行うことが考えられる 教材・学習活動	左記の 配当時数	学校の 授業が 必要な 時数	指導順序の変更が 考えられる教材・学習活動	左記の 配当時数
p.32～39	せんりつのとくちょうを 感じ取ろう 【器楽】【歌唱】【鑑賞】	8	<p>「陽気な船長」 スタックートの記号に気を付けて音源を聴き、気付いたことを書き留める。また、音源を聴きながら、リコーダー1のパートを演奏する。</p> <p>「ゆかいに歩けば」 教科書の楽譜のスタックートや強弱記号を見ながら音源を聴き、気付いたことや感じたことを書き留めたり、一緒に歌ったりする。</p> <p>「白鳥／堂々たるライオンの行進」 公衆送信などの音源を利用し、教科書の図形楽譜を見て、旋律の特徴を感じ取りながら聴く。</p> <p>「とんび」 音源（二次元コード「曲について」からも聴取可能）を聴きながら歌詞で歌う。旋律の音の動きに合わせて手を動かしたり階名で歌ったりして、旋律の特徴を感じ取る。</p>	2	6	<p>リコーダーの演奏を伴う合奏の指導順序を変更する。</p> <p>実際に声を出して行う歌唱活動又は歌唱に関わる全ての学習活動の指導順序を変更する。</p>	6

教科書 ページ	題材名	配当時数	学校の授業以外の場において 行うことが考えられる 教材・学習活動	左記の 配当時数	学校の 授業が 必要な 時数	指導順序の変更が 考えられる教材・学習活動	左記の 配当時数
p.40～47	せんりつの重なりを 感じ取ろう 【歌唱】【鑑賞】【器楽】	8	<p>「パレード ホッホー」 ☑と☒の旋律の重なりに気を付けて音源を聴いたり一緒に歌ったりして、気付いたことや感じたことを書き留める。</p> <p>「ファラドール」 公衆送信などの音源を利用し、「王の行進」と「馬のダンス」の図形楽譜を見ながら聴く。</p> <p>「オーラ リー」 サミングを使う音を確認しながら音源を聴いたり、リコーダー1のパートを階名や歌詞で口ずさんだりする。学校の授業でリサミングの学習を行っている場合は、音源と一緒に演奏することも考えられる。</p> <p>「もみじ」 歌詞を音読して様子を思い浮かべる。音源（二次元コード「曲について」からも聴取可能）を聴いて、上のパートと一緒に歌う。</p>	2	6	<p>実際に声を出して行う歌唱活動又は歌唱に関わる全ての学習活動の指導順序を変更する。</p> <p>リコーダーの演奏を伴う合奏の指導順序を変更する。</p>	5.5
p.48～55	いろいろな音のひびきを感じ取ろう 【音楽づくり】【器楽】【鑑賞】	7	<p>「茶色の小びん」 パートの旋律の特徴を感じ取りながら、音源を聴いたり歌詞や階名で歌ったりする。音源に合わせて鍵盤ハーモニカ（またはリコーダー）を演奏する。</p> <p>「メヌエット／クラリネット ポルカ」 公衆送信などの音源を利用し、音色に気を付けて聴いたり、図形楽譜を参考にしながら[主なせんりつ]に気を付けて聴いたりする。</p>	1.5	5.5	<p>「打楽器の音楽」の学習のうち、グループで行う学習活動の指導順序を変更する。</p> <p>鍵盤ハーモニカやリコーダーなど吹奏楽器の演奏を伴う場合、合奏の指導順序を変更する。</p>	4

教科書 ページ	題材名	配当時数	学校の授業以外の場において 行うことが考えられる 教材・学習活動	左記の 配当時数	学校の 授業が 必要な 時数	指導順序の変更が 考えられる教材・学習活動	左記の 配当時数
p.56～61	日本の音楽でつながろう 【鑑賞】【器楽】【音楽づくり】	5	<p>主な旋律や楽器の音色に気を付けて、「こと独奏による主題と6つの変奏「さくら」より／津軽じょんから節／ていんさぐぬ花」の公衆送信などの音源を聴く。</p> <p>「2人でせんりつづくり」 活動①を読み、2種類の旋律をつくって、ワークシートに書き込む。</p>	1	4	<p>チャレンジ（ことをひいてみよう）の学習は、十分な感染防止対策が取れない場合には、演奏の指導順序を変更する。</p> <p>「2人でせんりつづくり」の学習にリコーダーを使う場合は、指導順序を変更する。</p>	2
p.62～67	曲の気分を感じ取ろう 【歌唱】【器楽】【鑑賞】	7	<p>「赤いやねの家」 歌詞を読んで気持ちを想像したり、音源を聴きながら一緒に歌ったりする。</p> <p>「ジッパ ディー ドウー ダー」 楽譜を見ながら音源を聴き、スタッカート記号やシャープの付いている音や演奏順序を確認する。</p> <p>「山の魔王の宮殿にて」 公衆送信などの音源を利用し、感じたことや気付いたことを書き留める。</p>	1.5	5.5	<p>実際に声を出して行う歌唱活動又は歌唱に関わる全ての学習活動の指導順序を変更する。</p> <p>リコーダーなど吹奏楽器を用いる活動の指導順序を変更する。</p>	4.5
p.68～69	歌いつごう 日本の歌	3	音源を聴きながら一緒に歌ったり、鍵盤ハーモニカで演奏できるパートを吹いたりする。	1	2	<p>実際に声を出して行う歌唱活動又は歌唱に関わる全ての学習活動の指導順序を変更する。</p> <p>リコーダーなど吹奏楽器を用いる活動の指導順序を変更する。</p>	2
p.70～79	みんなで楽しく						